

2023.8.24

令和5年度玉名市人材育成基金助成金実績報告書（別紙）

玉名女子高等学校
社会科同好会
顧問 倉持 満

－事業名－

～熊本県玉名市から全国の高校生へ発信・共有する、地域と日本全国の間・主権者教育の在り方を深める学び～

－実施日－

8月5日（土）～8月8日（火）

- ・1日目 政治家インターンシップ（新宿区役所にて区議会議員とインターンに来た他校中高生との意見交換・交流会）
- ・2日目、3日目 模擬国連（AJEMUN）参加（イギリス大使、ハンガリー大使として議題「教育」を協議・パートナーシップで決議案を作成する大会。そのうえで、本事業ではローカルSDGsや熊本県玉名市天水町の過疎化を引き合いに出しながら、熊本県や玉名市天水町現状を全国発信することが一つの目標）
- ・4日目 豊島区役所付近で清掃活動

※留意事項

台風6号の影響で最終日の便が朝早くに切り替わったため、最終日に行う予定だった豊島区での清掃活動等は実施せず

○実績報告の概要と結論

政治家インターンシップ及び模擬国連にて、催しが当初の想定とは異なる進行となったため、事業の名称通りの内容にならなかった部分があった。しかし、玉名市人材育成基金助成金の名称通り、玉名市で学ぶ高校生3名を東京で様々な体験学習を通じて、大いに学び大きく成長させてもらえたという点では目的を達成できた。

1日目の政治家インターンシップでの他校生徒との意見交換会では、新宿区議会議員が補佐しながら、東京・埼玉の中高生が地方政治を語り合う内容だったため、熊本県玉名市天水町の現状を伝えることもできた。また、こどもエコクラブにも活動報告をするためHPに掲載されることもあり、全国発信をする目標は達成されたといえる。

しかし、模擬国連（AJEMUN）では、熊本県玉名市天水町の過疎化をダイレクトに伝えることは叶わなかった。元々、模擬国連とは全国の高校生が集まって与えられた議題に沿って決議案作成や採択に向けて各国大使がパートナーシップを基に目標を達成すること

を体験する催しである。そして、今年度の議題は「教育」であり、本校からの参加生徒（イギリス大使1名、ハンガリー大使2名）にとっても「教育×SDGs×熊本県玉名市天水町の過疎化」を絡ませた論理の構成が難しかったようだった。また、ハンガリー大使は、スピーチの内容の末筆に「出身の日本の熊本県玉名市天水町では過疎化が進み、ローカルSDGsを自治体が推進している取り組みがある。このような例は小さな地域だけでなく、欧州全体、世界全体でも必要なSDGsの例につながる。」といった文言を用意していたが、議場の雰囲気によって読まれることはなく終わった。それはスピーチの順番が回ってきたハンガリー大使はヒートアップして質疑の応酬となったD議場の雰囲気の中で本旨と逸れる話題をスピーチしにくいこともあり、自重して上記の点に触れなかった経緯があった。よって、模擬国連の場で直接、事業の目標を達成することはできなかった。しかし、こどもエコクラブ活動の報告にてHPには内容を掲載しているので、間接的に全国発信をフォローはしている。なお、D議場のハンガリー大使の決議案投票では採択されずに終わったが、E議場のイギリス大使は「質の高い教師の養成」「教員養成学校の設立」等の主旨に同調し、スポンサーとなって決議案を採択させることに成功した。

体験学習を終えた生徒達は、政治家インターンシップや特に模擬国連を通じて同年代で高い学びの意欲とコミュニケーション能力を駆使して活動する中高生たちを目の当たりにして、大いに刺激を受けたようだった。模擬国連では初めて顔を合わす大使達を相手に自国益だけでなく、他国益、国際益を考えながら、他国に決議案作成に向けて協力を求めていく必要がある。そうした高校生の大使たちの目標に向かう活発な行動力や大勢をまとめるプレゼンテーション能力がしばしばみられる。今回参加した玉名女子高の高校生達は、自分たちに次の大会や体験学習に向けて必要な能力として「コミュ力が必要」と答えており、同年代ですごい人たちがたくさん全国から集まってきたのを目の当たりにして、革新的な発見があったようであった。

また、初めて東京という大都市を歩いてみて「都会の雑踏より田園風景。」「熊本最高。」「熊本のよいところがよくわかった。ずっと住んでいたい。」という意見も見られ、郷土愛を培うことにも貢献できた。以前、お世話になった玉名市役所での出前講座でも学んだ通り、他県に出た人々が戻ってくることが大切である。そのためには「戻ってきたい。」「熊本に、玉名にいたい。」と思う郷土愛を培うことは望ましい一つの形である。郷土愛を培う点は、本来は本事業の目的ではなかったが、思わぬところで生徒達が体験学習を通じて過疎化を食い止める大事な要素の学習を得られる結果となった。

上記のとおり、本事業の名称や当初の想定等に沿って全て思い通りに進んだわけではないものの、熊本県から初めての東京での体験学習で参加生徒は目標を達成したり、多くのことを学んで帰ってきてくれた。

最後になりますが、玉名市人材育成基金助成金を支給して下さった皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。



1日目 政治家インターンシップ 意見交換会



新宿区議会議員、東京・埼玉の中高生と記念写真



E 議場 イギリス大使（玉名女子高校1年1名）



E 議場 イギリス大使 草案作成の意見傾聴・意見交換



D議場 ハンガリー大使（玉名女子高校2年2名）



D議場 ハンガリー大使 スピーチ